

【短報】石川県におけるコマルケシゲンゴロウの初記録

コマルケシゲンゴロウ *Hydrovatus acuminatus* Motschulsky, 1859 は、マルケシゲンゴロウ属の小型水生甲虫で、「環境省版レッドデータブック」では準絶滅危惧 (NT) に選定されている (環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室, 2015)。石川県からは、39 種類のゲンゴロウ類が記録されているが、本種はこれまで発見されていない (山口・荒木, 2001a, 2001b; 森・北山, 2002; 井村, 2007; 樋口, 2009; 石川県野生動物保護対策調査会, 2009; 渡部, 2010; 嶋田・富沢, 2014)。筆者は、石川県初記録となる本種を採集しているのここに報告する。

2♀, 石川県羽咋郡志賀町鹿頭, 12. VIII. 2015, 筆者採集・保管 (図 1)。

本種の外見は、同属のマルケシゲンゴロウ *Hydrovatus subtilis* Sharp, 1882 に類似していることから、同定は雄の交尾器を確認することが望ましい。しかし、採集できたのは雌のみであったため、



図1. 石川県産コマルケシゲンゴロウ。

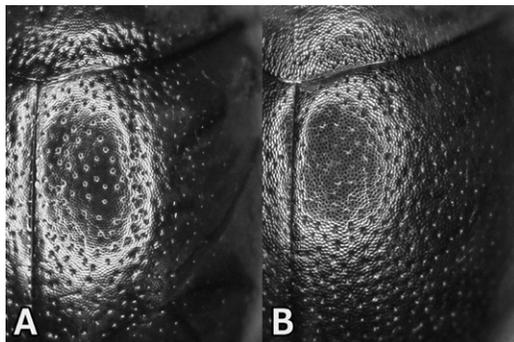


図2. 上翅の網状印刻。A, 石川県産コマルケシゲンゴロウ; B, 石川県産マルケシゲンゴロウ。



図3. コマルケシゲンゴロウの生息環境。

森・北山 (2002) に従い、上翅の網状印刻を石川県産のマルケシゲンゴロウの標本と比較することにより同定した (図 2)。

生息環境は、水生植物が豊富で小規模なため池であり (図 3)、本種は水際の浅い部分から採集された。生息地での個体数は少なく、2 時間程度の採集で得られたのは 2 個体のみであった。

末筆ではあるが、網状印刻の比較に用いた石川県産のマルケシゲンゴロウの標本をご提供いただいた石川むしの会の富沢章氏に厚く御礼申し上げる。

引用文献

- 樋口陽平, 2009. 石川県およびその周辺における水生昆虫の採集記録. とっくりばち, (77): 54-59.
- 井村正行, 2007. 石川県初記録と思われるコクロマメゲンゴロウ *Patambus insolitus* (Sharp) の記録, クロマメゲンゴロウ *P. nakanei* (Nilsson) の追加記録および石川県産のクロマメゲンゴロウ種群 3 種の考察. とっくりばち, (75): 35-37.
- 石川県野生動物保護対策調査会, 2009. 改訂・石川県の絶滅のおそれのある野生生物 いしかわレッドデータブック〈動物編〉2009. 446 pp. 石川県環境部自然保護課.
- 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室, 2015. レッドデータブック 2014 — 日本の絶滅のおそれのある野生生物 — 5 昆虫類. 509 pp. 株式会社ぎょうせい.
- 森 正人・北山 昭, 2002. 改訂版 図説 日本のゲンゴロウ. 231pp. 文一総合出版.
- 嶋田敬介・富沢 章, 2014. コガタノゲンゴロウを石川県で初めて発見. 石川県立自然史資料館研究報告, (4): 1-2.
- 渡部晃平, 2010. 石川県におけるキボシケシゲンゴロウの初記録. 甲虫ニュース, (171): 10.
- 山口英夫・荒木克昌, 2001a. マルコガタノゲンゴロウ石川県で記録 (第 1 報). 翔, (151): 1.
- 山口英夫・荒木克昌, 2001b. マルコガタノゲンゴロウ石川県で記録 (第 2 報). 翔, (152): 1-2.

(渡部晃平 920-2113 白山市八幡町戊 3 番地 石川県ふれあい昆虫館)